

中道研だより

令和4年 秋号①

京都市立中学校教育研究会

道徳部会

連絡先 中山（藤森中）

学校行事が落ち着いた頃でしょうか。ふと立ち止まって、夏の研修や日々の授業を振り返ってみませんか？「中道研だより」第2段として、夏に実施した研修会や今年度の研修指定校などを紹介します。ホームページも色んな情報をアップしていますので、ご覧ください。



1 道徳教育夏季研修会 (7/26 実施)

テーマは

「自己の生き方について考えを深める授業を実践できる教師になろう

～深い学びをつくる内容項目のポイントとは～」

です。研修会では、藤森中学校の池田先生の授業を視聴し、「深い学び」に向かう授業について考えました。その後にワークショップで、「深い学びにつながる授業」を考えて、指導案の「中心場面」、「ねらいの設定」、「中心発問」を話し合いながら考えました。Zoom による研修会でしたが、とても活発的な話し合いができ、学ぶものが多い研修会になりました。研修会資料等を HP に掲載予定ですので、ぜひご覧ください。

研修会の司会者や授業者、受講者の先生方にインタビューを実施しました！

- ① 研修会を実施するにあたって、実施したかったことや工夫したことは何ですか？
- ② 研修会を実施してみて、良かったと思ったことや自分のためになったことは何ですか？



司会者(桃山中 岡田先生)



- ① オンラインでの開催ということで、なるべくみなさんと共有しあう時間や実際の授業の様子を感じてもらえる機会を作れるように工夫しました。
- ② 池田先生とたくさん話しができたこと！これが一番ですね。池田先生との授業づくりは、今までの経験の中で一番、教材と向き合ったと思います。

授業者(藤森中 池田先生)



- ① 深い学びという抽象的なものを具体化(言語化)すること。
- ② 自分自身が「深い学び」について問い直せたこと。

受講者へのインタビュー



- ① 「深い学び」について先生はどのように考えますか？
- ② 勉強になったことや受けてよかったと感じたことは何ですか？

大原野中 木下先生

- ① 対話を通して、自分の考えを構築していくこと。
- ② 「話したい」と生徒が自ら思う授業づくり。

下京中 藤井先生

- ① 道徳的諸価値の理解から突き抜けて子どもたちが新しい考え方を見つけ出し、それにむかって生きていこうとする内発的動機づけを促すこと。
- ② いろいろ考えている先生もたくさんおられるということ。

加茂川中 寸田先生

- ① 様々な学習や経験に、他人の意見を取り入れつつ、実際自分の人生にどのように生かしていくかについて深く考える学び。
- ② 生徒の発言を引き出す方法、クラスの生徒のいかし方を学べたことです。

2 第27回 京都市道徳研究大会(8/2 実施)

今回の研究大会では、「今求められる道徳教育」を考え、『道徳教育および「特別の教科 道徳」の意義や指導方法について深めていくこと』をテーマに、小学校・中学校の2校ずつ実践発表をしていただきました。学校全体の教員で、道徳科の授業を通して、子どもの成長を見取っていくことの大切さを感じる実践発表でした。

全体会講演の相澤教授からは、脳科学の観点からも子どもの成長と道徳のつながりについてお話いただきました。すべてのお話が、これからの道徳の可能性につながるものでした。

実践発表をしていただいた先生方に発表を通じたご感想をお聴きしました。なお、実践発表、講演の映像のURLの取得方法をHPに載せる予定ですので、ぜひHPをご覧ください、ご視聴をしてみてください。

実践発表 A(山科中 上山先生)



「これまでの実践で苦労したことや実践してよかったことは、リレーローテーション道徳の取り組みを3年間継続して学校全体で行えていることです。また、実践発表をしたことで、良かったと思ったことや自分のためになったことは、ここまで取り組んできたことの目的や成果・課題について再認識することができたことです。」

実践発表 B(松原中 福岡先生)



「これまでの実践で苦労したことや実践してよかったことは、生徒が道徳科の授業でスムーズにタブレットの活用をできるようになったことです。また、実践発表をしたことで、良かったと思ったことや自分のためになったことは、学校として、また個人として実践してきたことを振り返ることができたことです。」

※ご感想は掲載用に編集して載せています。動画と一緒にHPでの掲載を予定していますので、ぜひご覧ください。

11月に弁論大会を開催します！



◆11/5(土) 第64回京都市中学校弁論大会 午後13:00~
会場：永松記念ホール

「語ろうよ あなたの心を」

感染防止策を講じながら、本年度も、京都市中学校弁論大会「語ろうよ、あなたの心を」を開催する運びとなりました。生徒たちの日々の道徳実践から生まれ育った大会も今回で64回目となります。タイトルにもありますように、生徒達が普段の生活の中で感じ、心を動かされ、学び取っていったことを語ることで、より多くの人にその気持ちを伝え、共有できる素晴らしい大会が毎年行われています。ぜひ、当日子どもたちの語りを聴きに、永松記念ホールまでお越しください。



3 研究指定校の紹介

今年度、10校の中学校が、文部科学省「道德教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」or 京都市「しなやかな道德教育」の研究指定を受けて、道德教育の推進にご尽力されています。10校の研究テーマや実施している内容について紹介していきます。



【文部科学省「道德教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」研究校】

岡崎中学校

研究テーマ	自己と対話する力の向上を目指して～教員が助言者としての在り方を探究する～
1学期・夏季休業中に実施できた内容	・研修会(本校の道德教育の方向性・授業改善の基礎) ・小中合同研修(小中一貫の道德教育+ワークショップ)
今後の予定	公開授業・研究発表(11月予定)

向島東中学校

研究テーマ	～夢現プロジェクト～ キャリア形成を軸とした主体的な学びの実現 学校教育目標「未来の世界を、たくましく生き抜く学び手の育成」の実現へ向けて 道德教育の充実に柱の一つとして、学校全体の教育活動を進めている。
1学期・夏季休業中に実施できた内容	・年度当初の全校集会での合意形成 ・学年道德 ・保護者参観(参加)道德 ・リモート道德(宕陰小中)
今後の予定	・学年ごとの校内道德科授業研究会 ・外部講師を招いて校内研修会

【京都市「しなやかな道德教育」研究校】

二条中学校

研究テーマ	自分の力で人生を切り拓ける子ども(小中連携)
1学期・夏季休業中に実施できた内容	実施内容の検討を行いました。
今後の予定	公開授業(11月予定)

桂川中学校

研究テーマ	本時のねらいにせまる授業展開の工夫
1学期・夏季休業中に実施できた内容	ICTを活用した。 Formsのテキストロイニング機能で共通言語に焦点をあてて考えられた。
今後の予定	公開授業・研究発表(2月予定)

洛水中学校

研究テーマ	主体的に学び、対話しながら課題解決する力の育成
1学期・夏季休業中に実施できた内容	・小中合同授業研修会(公開授業・研究協議を含む)
今後の予定	小中合同研修会の実施(納所小学校で文部科学省指定の研究発表)

西ノ京中学校

研究テーマ	ねらいを明確にした授業づくりと指導と評価の一体化 ～自尊感情を高め、自分で考え、判断し、主体的に行動しようとする心を育てる～
1学期・夏季休業中に実施できた内容	・公開授業(朱雀第六小学校4年、朱雀第八小学校6年) ・西ノ京ブロック「しなやかな道徳」主任連絡会
今後の予定	公開授業(8月・11月・1月実施予定)

開晴小中学校

研究テーマ	主体的・社会的なつながる学びを大切にし、「自己指導力」を育てる ～「出会わせ方」「学ばせ方」を工夫する実践授業を通して～
1学期・夏季休業中に実施できた内容	・部会にて指導案の検討
今後の予定	公開授業・研究発表(11月予定)

高野中学校

研究テーマ	『つながり』をつくる道徳教育～支え、高め合う学習集団をめざして～
1学期・夏季休業中に実施できた内容	全校縦割り道徳の時間①(7月7日実施)教材「ネパールのビール」 →1教室に各学年10名弱ずつ=計30名×9クラスで実施
今後の予定	・全校縦割り道徳の時間② (10月6日実施。形態は同じだが体育祭の色別でクラスを組む。) ・小中交流の道徳の時間 (小中合同の研修等や生徒の道徳授業交流を企画中)

山科中学校

研究テーマ	小中9年間を見通した道徳教育の充実
1学期・夏季休業中に実施できた内容	・校内研修会(今年度の取り組み・評価・揺さぶりや板書の工夫について) ・小中合同研修(各校の取り組み報告・道徳指導主事の講義・グループ協議)
今後の予定	公開授業(11月予定:小中合同研修兼用、9月・2月:小学校への参加)

太秦中学校

研究テーマ	9年間を見通した道徳教育の実践
1学期・夏季休業中に実施できた内容	・校区の小学校での道徳の公開授業を係が参観 ・小中合同夏季研修で、小中で道徳について研修
今後の予定	公開授業(1月予定)